

ブライティング&抗炎症効果に優れた油溶性成分

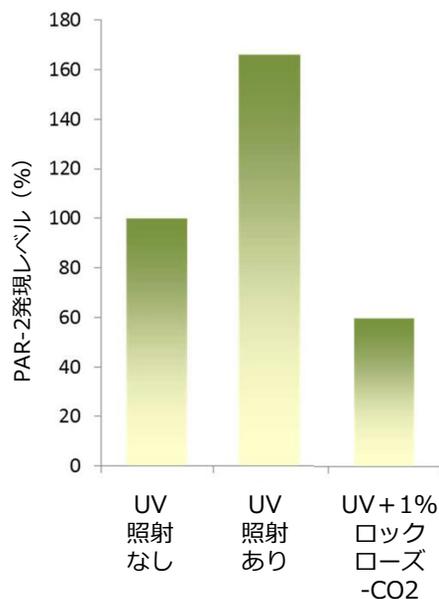


ロックローズ-CO2

Cistus Monspeliensis (ロックローズ) は、南フランスに自生する低木植物で、干ばつに強く、火災後でも新芽を出して蘇るほどの強い生命力を持ち、美しい白い花を咲かせます。ロックローズ-CO2は、この植物から超臨界二酸化炭素抽出法で得られた油溶性原料で、炎症を抑え、表皮細胞へのメラニン移行を阻害します。

表皮細胞へのメラニン移行阻害

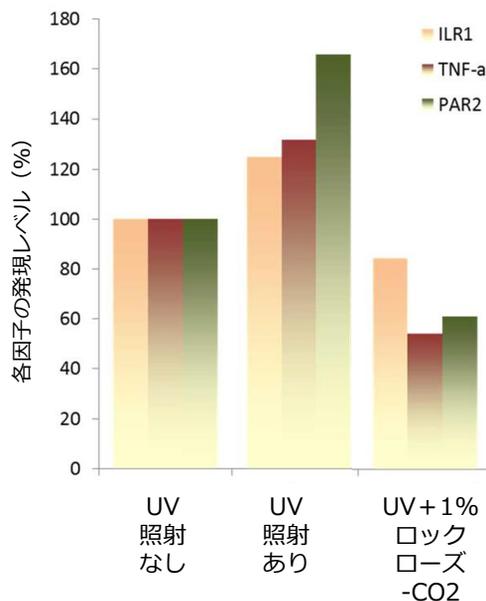
UV処理で産生されるPAR-2*を減少させます



*PAR-2:メラノサイトから表皮細胞へのメラニンの移行に関わるタンパク質

抗炎症

UV処理で産生される炎症性因子を減少させます



ILR1:インターロイキン1受容体
TNF-a:腫瘍壊死因子a

製品名：ロックローズ-CO2

表示名称：トリ（カプリル酸/カプリン酸）グリセリル、シスツスモンスペリエンスエキス

推奨配合量：1%

中文対応

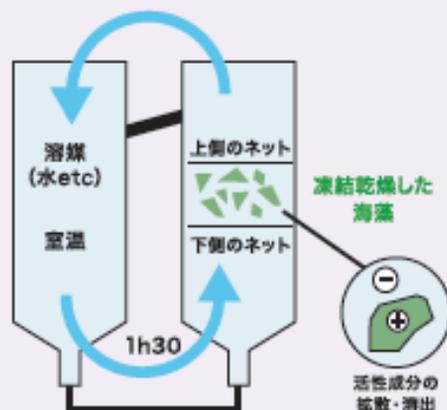


リキシビエーション抽出法

CODIF
オリジナル

凍結乾燥法と浸透法の組み合わせにより
天然成分を理想的な形で抽出

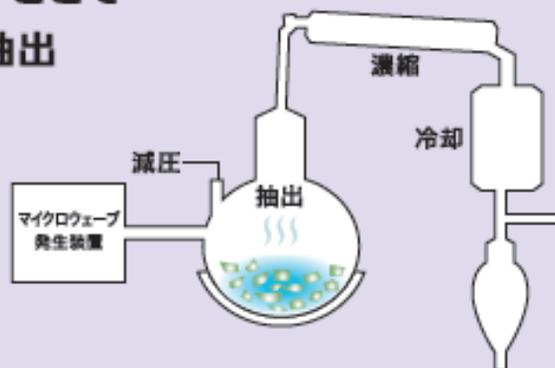
- ・低温・短時間で抽出可能
- ・浸漬抽出に比べて効率が5倍
- ・高活性画分をより豊富に濃縮抽出



VMHD抽出法

マイクロ波による加熱と減圧を繰り返すことで
植物細胞を破壊し、天然成分を優しく抽出

- ・溶媒は一切使用しません
- ・天然に限りなく近い香り
- ・活性成分への負荷を最小限に



超臨界二酸化炭素抽出法

二酸化炭素に圧力と温度を加え
温度31℃&気圧74barの「超臨界流体」状態にすることで、
通常の状態では得られない天然成分を抽出

- ・話題のデカフェにも応用されています
- ・加熱なし、溶媒使用なし
- ・二酸化炭素の残留もなし

